

## 平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日

平成25年12月30日

① 名称	四万十市富山東部地区忠霊塔
② 建立場所	四万十市大用字熊野490-1番地
③ 敷地面積	約900㎡
④ 建立年月日	昭和60年4月1日 昭和23年建設の忠霊塔を改築
⑤ 敷地所有者	東富山地区区長会
⑥ 建立主体	東富山地区遺族会・東富山地区区長会
⑦ 建立の経緯等	創立(結成)年月日 昭和23年10月15日 当遺族会の慰霊の創始については弘化・嘉永の頃からの由緒があるが、当時、村有地に日清日露・満州・太平洋戦争で112名の戦没者と15名の庄屋の氏名入りの碑と忠魂舎を建設。市に合併後は8地区長会で管理していた。
⑧ 建設総費用 (財源等)	350万円
⑨ 忠霊塔等の所有者	遺族会、富山東部地区区長会
⑩ 現在の管理者	富山東部地区遺族会

⑪維持管理の方法	春・夏の年2回に遺族会員がボランティアで草刈・清掃を行っているが、参加者も少なくなり、助成による委託も必要である。
⑫慰霊祭の実施状況	7年前までは市の補助金を受け富山東部区長会長(8名)が主催で、市長・議長・地元議員・民生委員等を招待し、神官による式典を行い終了後は懇親会も行っており、遺族会も案内を受けていた。 その後、区長会では困難とのことで、遺族会の主催で会費千円で神事と「有りあわせのツマミで乾杯」を行っている。 神官のお礼や昼食代等への助成が必要と考えている。
⑬霊名碑等の有無	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 有         </div> <div style="text-align: center;"> <input type="radio"/> 無         </div> </div>
⑭戦没者の合祀者数	112柱
⑮備考 (参考となること があれば記入願 います)	昭和29年に富山村と中村市(11ヶ町村)が合併時に、当墓地を村から8地区長連名で登記した。その後、「学校の教員住宅」・「忠魂墓地」・「地区の米などの農林業用倉庫」を建築し、旧来の約三分の一の面積で大安寺の境内地であるが、全区域を市名義にしており、現在市が各用途別に分筆しそれぞれの所有者が確定される予定。